

マルセイユの決着（おとしまえ）（2007）

LE DEUXIEME SOUFFLE
THE SECOND WIND

メディア 映画

ジャンル サスペンス 犯罪 ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 156分

初公開日 2008/12/20

公開情報 ヘキサゴン・ピクチャーズ

映倫 R-15

【キャッチコピー】

パリからマルセイユへ。

今、男たちのプライドをかけ壮絶な駆け引きが始まる――。

【解説】

ジョゼ・ジョヴァンニの犯罪小説『おとしまえをつける』をフィルム・ノワールの巨匠ジャン＝ピエール・メルヴィルが66年に映画化した「ギャング」を、「インド夜想曲」のアラン・コルノー監督が完全リメイク。主演は「あるいは裏切りという名の犬」「ぼくの大切なともだち」のダニエル・オートウイユ、共演にモニカ・ベルッチ、ミシェル・ブラン。

1960年代のフランス。初老の大物ギャング、ギュが、刑務所からの脱獄に成功した。彼はかつての相棒の未亡人、マヌーシュのもとへと向かう。ギュが服役している間に暗黒街も様変わりし、仁義はすっかり軽んじられるようになっていた。マヌーシュと二人で国外への逃亡を決意したギュは、そのための資金を得るため、昔気質の顔役ヴァンチュールが仕切る金塊強奪計画に加わる。一方、パリ市警のブロ警視は、そんなギュの行方を執拗に追いつけていた…。

【クレジット】

監督	アラン・コルノー	Alain Corneau	
製作	ロラン・ペタン ミシェル・ペタン	Laurent Petin Michele Petin	
原作	ジョゼ・ジョヴァンニ	Jose Giovanni	『おとしまえをつける』（早川書房刊）
脚本	アラン・コルノー	Alain Corneau	
台詞	ジョゼ・ジョヴァンニ アラン・コルノー	Jose Giovanni Alain Corneau	
撮影	イヴ・アンジェロ	Yves Angelo	
編集	マリー＝ジョセフ・ヨヨット	Marie-Joséphé Yoyotte	
音楽	ブリュノ・クーレ	Bruno Coulais	
出演	ダニエル・オートウイユ モニカ・ベルッチ ミシェル・ブラン ジャック・デュトロン エリック・カントナ	Daniel Auteuil Monica Bellucci Michel Blanc Jacques Dutronc Eric Cantona	ギュ マヌーシュ ブロ警視 オルロフ アルバン

ニコラ・デュヴォシエル	Nicolas Duvauchelle	アントワーヌ
ダニエル・デュヴァル	Daniel Duval	ヴァンチュール
ジルベール・メルキ	Gilbert Melki	ジョー・リッチ
ジャック・ボナフェ	Jacques Bonnaffe	
フィリップ・ナオン	Philippe Nahon	
ジャン＝ポール・ボネール	Jean-Paul Bonnair	
フランシス・ルノー	Francis Renaud	
ジャン＝クロード・ドーファン	Jean-Claude Dauphin	